

## 【8】前期課程の登録・試験・成績について

### 1. 登録に関する一般的注意

- ① 登録は必ず定められた期間内に WEB（学修支援システム DUET）にて行うこと。
- ② 一度合格した科目を再度履修することはできない。
- ③ 同じ曜日講時に2つの科目を登録することはできない。
- ④ 登録にあたっては、修了要件・履修条件・履修可否等を本手引きおよび「大学院履修要項」で確認のうえ、登録エラーがないように注意すること。特に、他研究科の科目を登録する場合は、大学院履修要項で聴講可否を確認すること。科目の概要等については、同志社大学ホームページ <https://syllabus.doshisha.ac.jp> で確認すること。
- ⑤ 間違った科目コードで登録することのないように注意すること。科目コード8桁(グローバル・スタディーズ研究科前期課程の開講科目は318で始まる)＋クラスコード3桁
- ⑥ WEB登録の手続きは、余裕をもって、期日のサービス時間内に登録を完了させること。本学のネットワーク障害やサーバ障害によってWEB登録のサービスが中断される場合を除き、個人の事情（パソコンの不具合など）による登録手続の未完了や登録もれ、ミスについては対応しない。
- ⑦ 春学期開講科目については、WEB登録期間終了後は、変更（追加・削除）は認めない。
- ⑧ 秋学期開講科目については、4月に科目登録したのち、秋学期の講義開始前（9月）に、登録変更（追加・削除）を受け付ける。登録変更の日程は7月に掲示する。
- ⑨ 学部科目、関西四大学大学院単位互換科目、「インターンシップ」はWEB登録できない。登録期間中にグローバル・スタディーズ研究科事務室で所定用紙にて登録すること。
- ⑩ 「見る」「聴く」「話す」「四肢を使って作業する」など、心身の機能障がいのため「社会的障壁」となる内容を含む科目（演習、実験、実習、語学など）については、「合理的配慮」として代替措置をとることが可能なものがある。  
登録前に、グローバル・スタディーズ研究科事務室までご相談ください。

### 2. 登録関係スケジュール

#### 〈春学期〉

##### 登録相談

登録する科目（年間）を所定用紙に記入し、4月5日（月）の登録相談で教員に提出して指導を受けること。

##### WEB登録

日時： 4月5日（月）10:00～4月6日（火）17:00

方法： WEBによる登録（学修支援システム DUET による履修科目登録）

パソコンから科目の登録を行う。自宅のパソコンからも登録可能。

期間内であれば、何度でも変更・修正可能。

詳細は、別紙パンフレットを参照すること。

WEB登録が不可能な場合は、4月5日（月）16時までにグローバル・スタディーズ研究科事務室へ相談に来ること。

### 先行登録科目の登録について

「開講科目一覧表」（2018年度以降生はP.14～、2017年度以前生はP.19～）に記載の科目のうち、備考欄に「先行登録科目」と記載されているものについては、WEBでの登録はできない。登録を希望する者は、下記の指示に従って手続きすること。

#### ■「インターンシップ」（2018年度以降生）「インターンシップ2」（2017年度以前生）

事前に科目担当者と相談の上、4月5日（月）までにグローバル・スタディーズ研究科事務室にて登録すること。

※学外でのインターンシップを伴う科目であるため、2021年9月修了予定者は原則として履修不可。

#### ■「グローバル社会研究演習Ⅰ～Ⅳ⑧（小山田）」（2021年度休講）

上記の科目は、留学生対象科目である。登録を希望する場合はオリエンテーション期間中に行われるオープンオフィスアワーで各科目の担当教員をたずねること。面談のうえ、受講を許可された者は4月5日（月）までにグローバル・スタディーズ研究科事務室にて登録すること。

### 関西四大学大学院学生の交流科目について

「関西四大学大学院学生の単位互換に関する協定書」により、他大学（関西学院・関西・立命館）大学院科目の履修を希望する場合は、事前に指導教員から相手大学の担当教員への打診が必要となります。必ず指導教員に相談のうえ、グローバル・スタディーズ研究科事務室に申し出ること。

履修要項・時間割：閲覧室（志高館1階）・教務課（良心館1階）で閲覧可。

提出書類： ①関西四大学単位互換履修生願書

②写真2枚（タテ3cm×ヨコ2.4cm）

提出先はグローバル・スタディーズ研究科事務室。

提出締切：4月5日（月）17:00

### 登録科目確認表の配付

以下の期間内に、「学修支援システムDUET」よりダウンロードし確認すること。

日 時： 4月12日（月）～14日（水）

※登録エラーがあれば、上記期間の事務室開室時間内に事務室で修正手続きを行うこと。

修正手続きを行わない場合、事務室にてエラーが発生している科目の登録を削除するので注意すること。

## 履修中止について

授業開始後1か月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断した科目（履修中止不可科目を除く）については、履修の中止を認める（GPAには影響しない）。ただし、下記の履修中止不可科目を除く。

※特段の事情があり下記科目の履修中止を希望する場合は、各学期の履修中止申請締切日までにグローバル・スタディーズ研究科事務室へ申し出ること。

日 時： 5月11日（火）・12日（水）

方 法： 各自「学修支援システム DUET」（WEB）で行う。

※学部科目など、事務室で所定用紙により登録した科目の履修中止を希望する場合は、期間内に事務室にて中止手続を行うこと。

## ■履修中止不可科目について

(2018年以降生用)

科目コード	学期	科目名・クラス
31800002	春学期 / 秋学期	グローバル・スタディーズ入門①～②
31800003	秋学期	理論と方法①～⑤
31800004	春学期	総合演習①～④
31810008	春学期	アメリカ研究演習Ⅰ①～⑦
31810009	秋学期	アメリカ研究演習Ⅱ①～⑦
31810010	春学期	アメリカ研究演習Ⅲ①～⑦
31810011	秋学期	アメリカ研究演習Ⅳ①～⑦
31820005	春学期	現代アジア研究演習Ⅰ①～⑥
31820006	秋学期	現代アジア研究演習Ⅱ①～⑥
31820007	春学期	現代アジア研究演習Ⅲ①～⑥
31820008	秋学期	現代アジア研究演習Ⅳ①～⑥
31830005	春学期	グローバル社会研究演習Ⅰ①～⑨
31830006	秋学期	グローバル社会研究演習Ⅱ①～⑨
31830007	春学期	グローバル社会研究演習Ⅲ①～⑨
31830008	秋学期	グローバル社会研究演習Ⅳ①～⑨
31800146	春学期	インターンシップ

(2017年以前生用)

科目コード	学期	科目名・クラス
31800001	春学期 / 秋学期	グローバル・スタディーズ研究入門①～②
31810001	春学期	アメリカ研究の理論と方法
31810007	春学期	現代アメリカ社会論
31810002	秋学期	アメリカ研究演習Ⅰ①～⑦
31810003	春学期	アメリカ研究演習Ⅱ①～⑦
31810004	春学期	アメリカ研究総合演習
31820001	春学期	現代アジア研究の理論と方法
31820005	春学期	現代アジア研究演習Ⅰ①～⑥
31820006	秋学期	現代アジア研究演習Ⅱ①～⑥
31820007	春学期	現代アジア研究演習Ⅲ①～⑥
31820004	春学期	現代アジア研究総合演習
31830001	春学期	グローバル社会研究の理論と方法
31830005	春学期	グローバル社会研究演習Ⅰ①～⑨
31830006	秋学期	グローバル社会研究演習Ⅱ①～⑨
31830007	春学期	グローバル社会研究演習Ⅲ①～⑨
31830004	春学期	グローバル社会研究総合演習
31804304	春学期	インターンシップ2

### 〈秋学期〉(P. 47 ～春学期の流れ参照)

詳細は掲示・DUET・大学ホームページで確認すること。

9月中旬以降：科目登録変更受付～確認

10月下旬：履修中止

### 3. 外国の大学院への留学について

大学院学則第20条の2（在学中、研究科委員会〈教授会〉が本人の教育上有益と認め、学長が承認した場合に限り、本学の認定する外国の大学の大学院に留学することができる。ただし、本学に1年以上在学した者）によって留学した場合、留学先の大学院で修得した単位を、帰国後に単位認定を行ったうえで修了に必要な単位数に算入することができる。（上限は15単位）在学中に留学できる期間は1年間とする。なお、特別な事情がある場合には1年間を限度として延長を許可することがある。留学期間は修業年限および在学年限に算入される。

### 4. 試験について

試験・レポート試験要領は、掲示板で確認すること。

#### 試験の注意

- 試験時は学生証を持参すること。
- 答案用紙の学生ID・氏名は必ずペン書きすること。
- 試験開始より15分以上遅刻した者は受験できない。また、試験開始後30分を経過するまでは退室できない。
- 授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取り消すことがある。

#### 論文・レポート試験の注意

- レポートには所定の表紙を付け、ホッチキスで上綴じすること。  
表紙は生協購買部で購入可能。または大学ホームページからダウンロード可能。  
([https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/exam\\_type.html](https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/exam_type.html))
- 学生証を持参のうえ、本人が提出すること。代理提出は認めない。
- 提出締切日・時間に遅れたレポートは一切受け付けない。突発的な事故等やむを得ない事情により、締切に間に合わない場合は、必ず締切時間までに提出先（事務室）に連絡を取り、指示を受けること。
- 表紙およびレポート受領証は、ペン書きのこと。
- 一度提出したレポートに加筆・修正はできない。
- レポート受領証は、評価が出るまで保管すること。

## 5. 学業成績 (GPA 制度)

各科目の成績評価を7段階 (A<sup>+</sup>, A, B<sup>+</sup>, B, C<sup>+</sup>, C, F) で評価し、各成績評価段階に4.5～0.0の評点 (Grade Point) を付与して、1単位あたりの評点平均値 = GPA (Grade Point Average) を算出する。

### ○判定基準

評価	評点	評定内容
A <sup>+</sup>	4.5	特に優れた成績を示した
A	4.0	A <sup>+</sup> に準じた成績を示した
B <sup>+</sup>	3.5	優れた成績を示した
B	3.0	B <sup>+</sup> に準じた成績を示した
C <sup>+</sup>	2.5	妥当と認められる成績を示した
C	2.0	C <sup>+</sup> に準じた成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

上記段階評価を行わない科目の評価は、PAS (合格)、FAL (不合格)、TFC (認定)、PEN (保留)、CNT (継続) とし、GPA には算入されない。

※合格もしくは不合格として評価される合否科目は P.52 を参照すること。

### ○不合格科目と再履修

F あるいは FAL 評価であった科目は不合格科目とし、単位の修得とみなさない。

再履修は、不合格科目に限り認める。

### ○GPA 算出方法

A<sup>+</sup>～F の段階で評価された全科目の評価を評点に換算し、1単位あたりの評点平均値を学期毎および累積で算出する。F 評価であった科目を再履修して C 以上の評価を得た場合、最終の F 評価は新たな評価に書き換えられる。単位が設定されていない科目、A<sup>+</sup>～F 以外の評価がついている科目は、GPA に算入されない。

### [GPA 算出方法]

(A<sup>+</sup>)～(F) は A<sup>+</sup>～F の評価が付いた科目の単位数の合計として、以下の数式より算出する。

$$\frac{((A^+) \times 4.5 + (A) \times 4.0 + (B^+) \times 3.5 + (B) \times 3.0 + (C^+) \times 2.5 + (C) \times 2.0 + (F) \times 0.0)}{((A^+) + (A) + (B^+) + (B) + (C^+) + (C) + (F))}$$

## 合否科目について

(2018 年度以降生)

科目コード	科目名・クラス
31800002	グローバル・スタディーズ入門①～②
31800146	インターンシップ
31800091	論文
31800092	課題研究

(2017 年度以前生)

科目コード	科目名・クラス
31800002	グローバル・スタディーズ研究入門①～②
31800146	インターンシップ 2
31800091	論文
31800092	課題研究